

最

【5画】 サイ
もつとも

〔4年〕

12画 冂 旦 旦 旦 最 最

右へはらうし

なりたち 帽の本字。曰と取との会意字。取った物を帽子で覆って独り占めすることを表した字。物を多く取るのが本義で、転じて「一番」とか「もつとも」の意味に用いられるようになった。



いみとじゆくし
▼いちばん。もつとも。
最愛：いちばん愛していること。【用例】最愛の妻。
最高：①いちばん高いこと。【例】最高気温。②最もすぐれていること。
最善：①いちばん良いこと。最良。②できる限りの努力。全力。【用例】最善をつくす。
最盛期：最も盛んな時期。【用例】果物の最盛期。
最前：①いちばん前。【例】最前線。②さきほど。さつき。
【用例】最前の電話は〇〇さんからだったよ。
最中：まっさかり。さなか。【用例】運動会の最中。
最期：臨終。死に際。【用例】壮烈な最期。
よみかた 最強・最上・最良
さんこう 特別なよみかた↓
最寄り

撮

撮

【7画】 サツ
とる

15画 扌 扌 扌 扌 撮 撮

はねる

なりたち 多く取るという意味の最が「もつとも」という意味に使われるようになったため、オを加えて「取る」ことを表したオと最との会意形声字。



いみとじゆくし
▼つまみとる。
撮要：要点だけをつまんで書いたもの。また、そのようにした書物。摘要。
▼とる。写真をつとす。
撮影：写真や映画をとること。【例】記念撮影

支

【5画】 シ
ちのこえ

〔5年〕

4画 一 十 支

はらう

なりたち 先の分かれた物を手にした形を表した字。十と又との会意字。「分かれる」意味と、その反対に分かれた物を手にまとめる「ささえる」意味に使われる。



いみとじゆくし
▼わかれる。
支流：①本流から分かれた流れ。②もとの流派から分かれた分派。
▼ちりぢりに分かれる。
支離滅裂：筋道が立っていないばらばらに乱れているさま。
▼わけて、わりあてる。
支給：お金や品物を割り当てて与えること。
▼ささえる。助ける。
支持：①支えること。②その人に賛成し、応援すること。
支柱：支えるための柱。
支点：てこなどの運動の中心となつて支えている点。
▼つかえる。じやまになる。
支障：さしさわり。さしつかえ。
よみかた 支援・支度・支配
さんこう 特別なよみかた↓
差し支える

枝

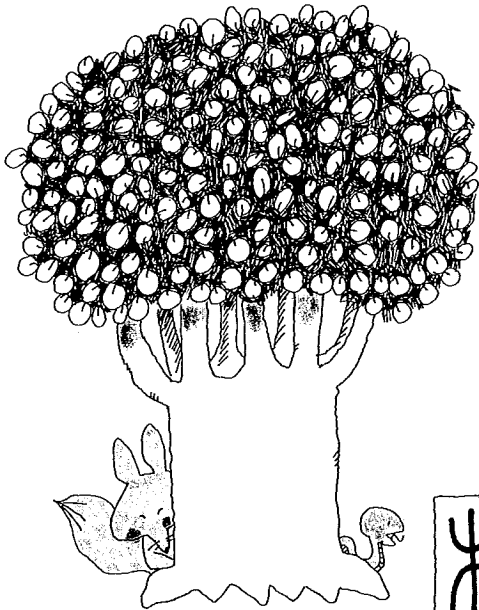
【5画】 シ
えだ

〔5年〕

8画 一 十 木 木 枝 枝

はらう

なりたち 分かれる意味の支と木との会意形声字。木の幹から分かれ出た「えだ」を表した字。



いみとじゆくし
▼木のえだ。
枝葉：①えだと葉。②物事の末。重要でない部分。【例】枝末節
▼えだわかれたもの。「支」に同じ。
連枝：高貴な人の兄弟。
よみかた 枝豆・枝道・小枝・下枝・細枝

支